

町の人口（9月末）

- ・総人口 15,938人
- 男 7,664人
- 女 8,274人
- ・世帯数 3,992世帯
- ・転入28人・転出16人
- ・出生17人・死亡8人

町の花・ツツジ



(波佐見中学校グラウンド)

元気いっぱい ラジオ体操

さわやかな朝——NHK特別巡回ラジオ体操が9月15日、波佐見中学校グラウンドで開かれました。本町では初めて開かれるとあって、会場は町内をはじめ佐世保、川棚などから約3,000人が集合。

放送でおなじみの輪島直幸さんのユーモラスな指導で、本番前のリハーサルもリラックスムードでいっぱい。

身体をほぐしたところでいよいよ本番。元気いっぱいの掛け声が全国に響きわたり、伸ばす手足も一段と弾んでいました。

意見・要望

道路整備

町の活性化など

319件

町民の生の声を町政に――

七月二十日から九月九日まで、約二カ月間にわたり開かれた町政懇談会。町内二十二地区を週三日（月水金）の日程で進められ、各地区とも活発な意見が交されました。

今月は、懇談会を振り返りながら、地域の抱える問題を見つめ直したいと思えます。



活発な意見

二十二地区

千三百人が出席

久しぶりに開催された町政懇談会。町民の方々の出席が、ちよつと心配されましたが、それでも全地区で約千三百人（平均約六十人）が出席、地域で抱えるさまざまな問題、あるいは、意見、要望などが次々と出され、各会場とも終始熱気が漂う懇談会となりました。

町側からは、兒玉町長ら三役をはじめ各担当課長など十五人ほどが出席。それぞれの意見、要望に対し一件ずつ答弁していく形で進められました。

ところで本町での近年の町政懇談会の開催状況を見てみると、まず五十七年度に「町民広聴会」を開催。この時は、農業、窯業、商業、教育文化、保健衛生と参加対象者を区分して実施されています。また、この年は町基本構想基礎資料作成のため、町民一、〇〇〇

人を対象にした「町民意識調査」も行っています。さらにはさかのぼって五十四年度は町政懇談会を開き、この年は、今回と同じような方式で町内二十二地区を訪問、同じく五十一年度においても開催してきたところでありました。したがって、各地区を訪問しての町政懇談会は、五十四年度以来十年ぶりの開催となりました。

関心高い

道路網整備

二十二地区から出された意見、要望事項は、全部で三百十九件。その内容を見てみると、道路整備、農林業の振興、文化教育、窯業振興、町の活性化、環境衛生の問題など広範囲にわたっています。

ここでは、主な意見、要望等を取り上げながら、町で抱

える問題を見つめ直したいと思えます。

さまざまな意見の中で、特に多く出されたのが道路整備の問題です。道路でも県道、町道、農道、林道といろいろあります。「道が狭く通学時など危険だ、拡張してほしい」、「山間部の農林道整備にもつ





と力を入れてほしい「未舗装町道の早期舗装を」など、それぞれ地域の道路実情と、それに沿った意見要望が次々と出されたほか、波佐見有田インターチェンジ完成に伴う周辺幹線道路の改良計画、特に県道一号線、四号線に関連した意見も数多く聞かれました。また、道路工事に関連した地元負担の軽減要望も出されています。

これに対し町は、「まず町道関係については今後とも年次計画の中で進めていく。また、県道バイパスなど町内県道網の早期整備へ向け、今後とも議会等一体となり要請していく。地元負担金の負担割合に

ついては、来年度から軽減の方向で検討したい」と述べました。

町の活性化に力を

PR積極的に

ほとんどの地区で出されたのが「町の活性化」の問題。特に、波佐見町（波佐見焼）をマスコミ等を通じて積極的に全国へPRしてほしいとの要望が出されました。

「国・県の政策に順応しつつ、うまい米づくりへの取り組みや、排水整備の問題など、今後とも農協などとも連携を図りながら、小まめに研究を続けていきたい」と述べました。米づくりを中心とする本町農業。自由化という荒波にゆれ動く今日、新しい、そして、うまい米づく

ない。予算の問題あるいは波佐見焼ブランド等の問題もあるが、町としてはできる限り全国へのPRに努めていきたい」と述べました。

また、この活性化に関連して、給食器ワレニツカの普及PR、農産物加工品づくりへの取り組み強化、ユニークな街並みづくりの推進などの意見要望も出され、情報化社会の中でわが町をいかにしてPRすべきか「町のPR」ということについて、特に関心が高まっていることを強く感じました。

どう打開する農業政策

農産物輸入自由化に伴う本町農業の厳しい現状の中で、今後どう打開していくのか、各種生産農家からもさまざまな要望が出されています。



りをめざすべく関係機関一体となって研究が続けられており、また、金山坑道を利用した農産物（パレイシヨ・イチゴ苗）の貯蔵研究が本格的に進められているところだ。

兼業農家がほとんどの本町農業。新たな波佐見農業へ向け今後、どう打開していくか私たち一人ひとりが関心を寄せるとともに、活発に論議を交していかなければなりません。

以上のほか教育文化施設の問題、水道料金と施設の問題、あるいは国民健康保健料、固定資産税に関する要望、河川改修の今後の見通し、交通安全施設・消防施設の設置要望、ゴミ収集などの環境問題、産婦人科設置など医療に関する要望、さらに下水道計画の見直しの問題や町の行財政計画や行政改革方針、寮業関係の労働条件に関する要望、老人福祉、スポーツ施設の問題など、広い範囲にわたって意見・要望が出されています。

要望事項の中では既に解決された問題もありますが、まだまだ未解決の問題が山積み状態です。

町では、懇談会に出されたさまざまな意見・要望を基礎として、今後とも充分協議・研究を重ねるとともに、各関係機関とも連携を図りながら、町政発展のため全力を傾ける考えです。

「開かれた創造性豊かな活力ある町づくり」を目指し、今後とも町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。



六十二年度決算認定

——上水道事業会計——

水道は、私たちの快適な暮らしや地場産業の生産活動を支える大切な施設です。

町の水道事業には、上水道事業と簡易水道事業があり、給水規模によって管理や会計



事務が区分されています。

さて、このほど開催された九月町議会定例会において昭和六十二年度の上水道事業会計の決算が認定されましたので、その内容についてお知らせします。決算総額は、収入額二億五千二百二十二万七千円、支出額三億九千九百六十八千円と

なっています。これを経営関係、建設関係等関係に区分してみると経営関係（収益的収支）では、収入額二億四千七百三十七万六千円、支出額二億四千七百七十五万八千円で、五百六十一万八千円の純利益が生じており、

建設事業等関係（資本的収支）では、収入額三百八十五万一千円、支出額五千九百二十一万円で、五千五百三十五万九千円が不足しています。

上水道事業の経営は、独立採算制をとっており、事業の運営に必要な財源は全て事業収益でまかなわなければなりませんので、不足した財源は内部に留保している資金を充当しています。

決算の状況でもおわかりのように、水道の財政事情は、きびしい状態にあります。これからも諸施設の整備を行い、住民のニーズに対応した安心して飲める水、おいしい水の安定供給に努力しますので、みなさまの一層のご理解とご協力をお願いいたします。

昭和62年度上水道事業会計決算

区 分	収入額	支出額	差引額
収益的収支	247,376 <small>千円</small>	241,758 <small>千円</small>	5,618 <small>千円</small>
資本的収支	3,851	59,210	△55,359
計	251,227	300,968	△49,741

※資本的収支の収入不足額は留保資金で充当

上水道事業の業務量

事 項	昭和62年度	昭和61年度	比 較
給 水 人 口	12,780 <small>人</small>	12,687 <small>人</small>	93 <small>人</small>
給 水 戸 数	3,124 <small>戸</small>	3,101 <small>戸</small>	23 <small>戸</small>
年間有収水量 (売上げ水量)	783,893 <small>m³</small>	741,526 <small>m³</small>	42,367 <small>m³</small>
1人当たりの 使用水量(1日当り)	168 <small>ℓ</small>	160 <small>ℓ</small>	8 <small>ℓ</small>

※61年度全国平均1人当たりの使用水量 374ℓ/日

人権擁護委員に

岳村久雄さん(井石郷)

渡邊 満さん(折敷瀬郷)

本町の人権擁護委員、山下倉蔵さん(稗木場郷)が都合により勇退されました。

長い間、ご苦労さまでした。

後任として、渡邊満さん(折敷瀬郷)と再任の岳村久雄さん(井石郷)の二人が、法務大臣から人権擁護委員に9月15日付で委嘱されました。

人権問題や法律関係で悩んでいる人は気軽にご相談ください。

なお、相談日は毎月第一水曜日の午前10時から午後3時まで、相談場所は役場会議室となっています。

※岳村久雄さん (Tel☎3332)

※渡邊 満さん (Tel☎4008)

町の事業

9月の発注状況

〈建設関係〉

- ▶町道深井線舗装工事
480万円
西部道路
- ▶町道井手ノ平線改良工事
340万円
恋塚建設
- ▶町道井手ノ本面丁原線改良工事
830万円
執行建設
- ▶産業廃棄物最終処分場施設整備工事
1,950万円
川内建設

◎金賞を受賞した4人の作品◎

金賞に

古川真美子さん(南小三年)

ら四人

▼税に関する「習字」作品▲

税のしくみについて正しい理解を——町租税教育推進協議会では、町内の小学校三年から六年生の児童を対象に、税に関する「習字」作品を募集。その審査会が九月二十一日、東彼農協上波佐見支所で開かれ、三年の部・課題「つぼ」で古川真美子さん(南小四年の部「むぎ」で石橋広樹君(中央小)、五年の部「生産」で松本薫さん(中央小)、六年

の部「租税」で川口留美子さん(東小)が、それぞれ金賞を受賞。このほか銀賞に八人が選ばれました。

今回は、昨年を百点ほど下回る二百二十四点の応募となりましたが、それでも各作品とも力作ぞろい。審査員を終始悩ませていました。

なお、入賞作品は十一月に開かれる税金展(佐世保玉屋)

などで展示されることになっています。

入賞者は次のとおりです。

(銀賞、銅賞、佳作の順)

〈銀賞〉▼三年の部 岩永ゆう子(南)・浦野祥子(東)▼

四年の部 松添淳子(東)・松下歌奈子(東)▼

五年の部 浅田奈津子(中央)・初手香織(南)▼

六年の部 浦野直子(東)・中山美奈子(中央)▼

三年の部 松尾いくみ(中央)・石添真理(東)▼

四年の部 小佐々玲子(南)▼

五年の部 吉村信彦(中央)・立石優子(中央)▼

六年の部 静華(東)▼

丸尾美穂子(東)・尾上永芳(中央)▼

三年の部 朝日法継(東)・こたまふみ(中央)▼

秋月愛(中央)・浜田ゆき(南)▼

田中よし和(南)▼

四年の部 豊田かおり(中央)・田崎三尋(中央)▼

山下陽(中央)・福嶋真紀(東)▼

井上光(東)▼

五年の部 松尾美佐子(東)・福田朋子(東)▼

川島源次郎(東)・山下沙織(中央)▼

田中和美(南)▼

六年の部 古川敦生(南)▼

岩永邸子(中央)・江添恵深(東)▼

真崎文香(東)・久保田由紀(東)▼



歳時記

十一月三日は文化の日。

昭和二十一年(一九四六年)

のこの日に新憲法が公布さ

れたのを記念して、平和へ

の意思を基礎とした文化を

すすめるために制定

された国民の祝日

です。

この日は昔の明治

節と同じ日なので、

二年配の方の中には、

明治時代に文明開化

が始まったのにちな

んだ日と想っている

方もいるようです。

文化の日を中心に、

文化勲章の授与式、

芸術祭、国民体育大

会などが行われるほか、各

間」です。

文化の日

地できざまな行事が催され

れます。

ところで、文化とは何か

と聞かれるとむずかしいの

ですが、この言葉はなんと

なく快い響きをもっている

ので、かつて、わたしたち

の身の回りには文化住宅、

文化包丁、文化鍋など、文

化という言葉がはらんし

たことがあります。

そして、最近では第三

の文化時代ともいわれ

ています。まず明治維

新の文明開化、次に戦

後の文化国際建設、そ

して、いまは経済優先

から文化優先の時代へ、

というわけです。

それにしても、ゆと

りがなくては文化どこ

ろではありません。十

一月は、「ゆとり創造月

間」です。

昭和六十年十月十五日の

経済対策閣僚会議で、内需

拡大に関する対策として週

休二日制普及のために、十

一月を「ゆとり創造月間」

とすることが決められまし

た。

この期間に全国縦断ゆと

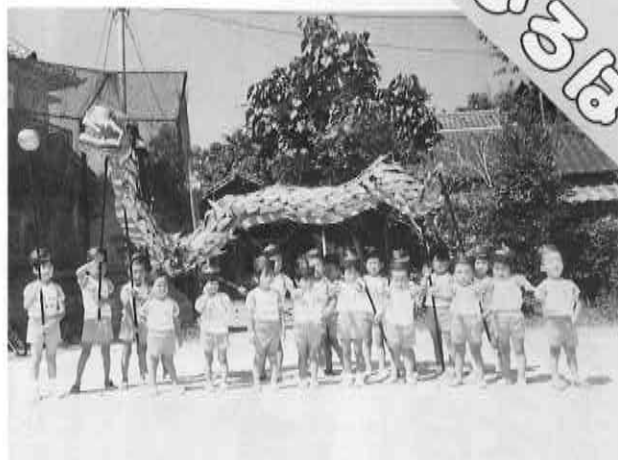
りシンポジウムが主要都市

で開催されます。

可愛い蛇踊り

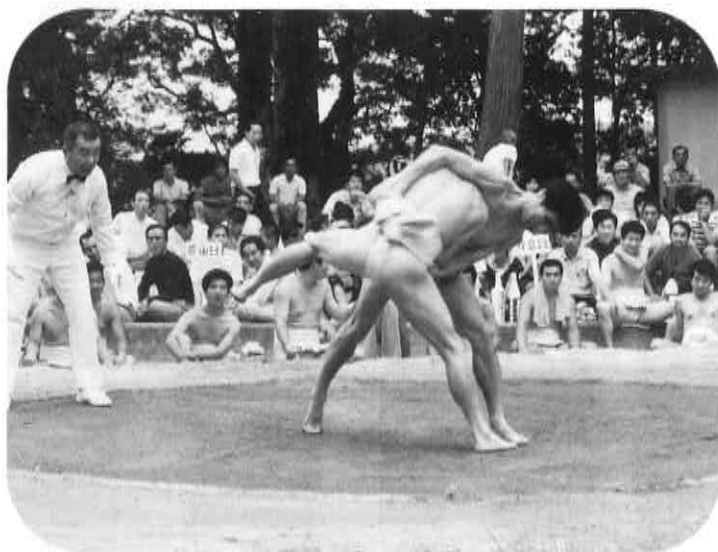
— 皿山保育所運動会 —

町立皿山保育所では9月18日、皿山郷グラウンドで運動会を開催。かけっこやお遊戯などが次々と繰り広げられる中、注目を集めたのが、可愛い蛇踊り。先生たちの1か月かけての苦心作。顔から胴と見事な出来ばえに父兄も感嘆の声。キョンシー帽をかぶった、まつ、うめ、さくら組の20人の子どもたちは、グラウンドいっぱいかけ回り、盛んな拍手が送られました。



熱戦 鹿山相撲大会

恒例の鹿山相撲大会が9月23日、鹿山神社相撲場で開かれ、チビっ子から大人まで熱戦を展開。3人抜き、5人抜きなど次々と繰り広げられる中、会場からは威勢のいいかけ声が飛びかかっていました。



金山坑道でイチゴ株冷

金山坑道（朝日坑＝長さ250m・幅3m）を利用したイチゴ株冷の出荷が9月上旬に行われました。

8月20日頃、波佐見や川棚のイチゴ栽培農家4戸が、10%ほどの苗約1万3千株を搬入し、新芽が出るまでの一時期試験貯蔵していたもの。

「気温13度、湿度95%前後とイチゴ株冷に適している。冷蔵庫貯蔵より少し新芽が早く、出荷の価格安定にもつながる」と関係者の声は弾んでいます。

同坑には既にバレイショ貯蔵も本格的に取り組まれており、今後の波佐見金山（朝日坑）の動きを注目していきたいものです。



スズメたちも びっくり かかしアイデア作戦

井石郷中ノ原地区の育友会では9月9日、町道鬼木本線沿い約800に25体のかかしを立てました。「夏休み期間中に親子のふれあいを」と各家庭で製作したもので、行きかう人たちに潤いを与えています。

浴衣を着た人形、昔のミノ・カサ姿や看護婦さん、さらに農薬散布や除草作業をする姿、又、あぜ道に腰を下ろしてタバコを吹かす農夫など、ユニークな作品ばかり。そばには秋の交通安全運動の旗も立ち、往來する車に安全運転を呼びかけます。

このアイデア作戦で、スズメやハトたちもびっくりしたのか、姿が見えませんが、

周囲の田んぼは、すっかり黄金色。かかし街道にも間もなく、稲刈りがはじまります。



◀チームワークばっちり 波佐見タワー!

波佐見中学校では9月27日、運動会を開催。

1年から3年生までの男子全員によるマスゲーム「波佐見タワー」「棒登り」。4人が引っ張るロープには、チームワークの心が伝わり、見事なタワーの完成です。

雨のため順延開催となった今年の運動会。それでも大勢の父兄らが応援にかけつけ、盛んに声援が送られていました。



おじいちゃん、おばあちゃん▶ 長生きしてね!!

松葉保育園では9月17日「敬老の日の集い」を開催しました。この日集まったのは、園児たちのおじいさん、おばあさん約60人。

先生たちが演ずる人形劇を見たり、一緒にお遊戯を楽しんだあとは、子どもたちからおじいさん、おばあさんへ「いつまでも元気に長生きしてください」と贈り物。思わぬ孫たちからのプレゼントに幸せいっぱいといった様子でした。

同園では、地域に目を向ける心、特にお年寄りを大切にしようと、老人ホームや1人暮らしのお年寄り宅へ、手づくりはがきを送り、ふれあいの輪を広げています。



二百五十六人技競う

◇東彼杵郡民体育大会◇

第三十五回東彼杵郡民体育大会が、九月十一日(日)川棚町を主会場に開催されました。本町からは、十一種目に二百五十六人が参加。日ごろの練習成果を十分に発揮し、上位入賞目指して各種目とも健闘。その結果、総合成績では惜しくも一点差で川棚町に敗れ、準優勝となりました。

総合成績
優勝Ⅱ川棚町、準優勝Ⅱ波佐見町、三位Ⅱ東彼杵町
種目別成績(本町一位のみ) 軟式庭球、軟式野球、テニス、

堂々と入場行進する本町選手団



卓球

表彰者は次のとおりです。
▼社会体育功労者
今里健吾さん(井石郷 六十歳) 昭和三十七年波佐見弓道会を結成され、現在まで弓道発展のため多大の貢献をされました。
▼社会体育優良団体
コムットクラブ(村木郷・朝長義之監督以下十九名)
ソフトボールクラブチームとして県大会出場はもとより地域の活性化にも貢献されました。



波佐見 バスケットクラブ

波佐見バスケットクラブでは、部員減少のため練習が十分できず、試合出場も困難な状態が続いています。そこで部員を募集し、再出発を目指します。バスケット愛好者であればどなたでも結構です。(特に新チーム結成のため女性大歓迎)
▼練習 毎週火曜・金曜の午後八時から十時まで
▼場所 波中体育館
▼連絡先 波佐見クラブ監

ごぞんじですか



●この制度は、医薬品副作用被害救済・研究振興基金法に基づく公的制度です。

●制度の仕組みを解説したパンフレット及び請求用紙を無料で送ります。

医薬品副作用被害救済・研究振興基金 総務部企画課相談係

〒170東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 26階
☎03-988-2101(代表)

初心者

テニス教室

▼開催日 十月三十日(日)から毎週日曜日
▼時間 午前九時から十二時
▼場所 所 鴻ノ巣公園テニスコート
▼連絡先 福重久弥さん(☎八五二〇一六番)まで



心のスポーツを

スポーツの秋、町内ではスポーツが盛りだくさんに行われています。
スポーツが行われた後は会場のいたる所にごみが残され施設管理者は大変困っています。
お互いが気持ちよくスポーツに親しめるよう次のことに心がけて使用してください。
一、ピンや缶等燃えない物は必ず持ち帰ります。
二、弁当くずやタバコ・紙くず等燃える物は焼却場できれいに燃やしましょう。
三、施設使用前は使用上の注意をよく読み、規則を守り使用後は全員で会場のすみずみまできれいにしましょう。

オリエンテーリング

公認コースに なったぞ!!

〃波佐見鴻ノ巣 パーマネントコース〃



オリエンテーリングコースとしておなじみの鴻ノ巣公園周辺(十ヶコース)がこのほど日本オリエン

テリング十カ所のチェックポイントがあります。

町では毎年このコースを利用して親子オリエンテーリング大会を開催してきたところですが、公認コースとして今後県内はもとより全国大会も開催可能となります。すでに「波佐見鴻ノ巣パーマ

ネントコース」として町オリエンテーリング大会が計画されています。

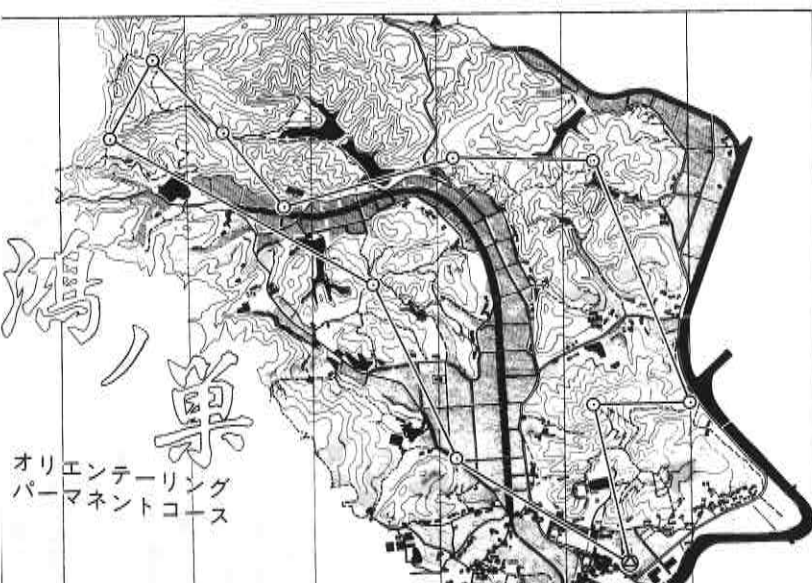
秋空のもと、自然の中を家族そろって歩くのも、素晴らしいものです。健康づくりに大いに役立ち、思い出づくりに最高です。どんどん参加してください。

詳しくは、町公民館内社会教育課(☎八五二〇三四番)へおたずねください。

◆オリエンテーリング

目的地へ行くための三つの心得◆

- 1 まず地図の縮尺を知ること。1:15,000地図では、1cmは150mで、1.5kmは10cmですから、自分の1歩がどのくらいかを知っておけば、目的地に正確に行くことができます。
- 2 記号や等高線をよくみて、その特徴をよく確かめて行くことと、常に自分の現在位置を知っておくことがたいせつです。
- 3 方向を正確につかむことが重要です。これはコンパスを使用すると容易ですが、コンパスの使い方に慣れる必要があります。



オリエンテーリング
パーマネントコース

鴻ノ巣展望台から

と五の

シリーズ

私と生涯学習

その1

ロクロで学ぶ

広がる世界

阪本 安樹(39)

(稗木場郷)



今年からロクロ教室へ通っています。職業訓練的な所かと想像していましたが、意外に開放的で、メンバーも主婦や会社員などさまざま。とても楽しい雰囲気なんです。エンジョイしています。

趣味を持つこと——それは、世界(視野)が広がること、そして、生活サイクルがうまく回転し、何ごとも積極的になるような気がします。

波佐見焼の生産体型の中で、今日まで継承され、生きてきた「ロクロ」。私は、一つの成型技術を体得し、これを通じて、デザインの仕事(試作)に役立たせたいと思い、ロクロ教室に入りました。特に手

ロクロ技術を身につけるといふことは、イメージ作品を自分の手で早く作り上げることができ、仕事(デザイン)にとっても有効で実利にかなっていると思います。自分のための趣味の域。ただ漠然と趣味に接するのではなく、目標を持ってこそ、続けていけるのであって、楽しんでいこうという姿勢が生まれてくるし、何といっても趣味は楽しむこと。そして、全く知らなかった人たちとの出会いで、世界がぱっと広がります。

四季折々の風情をながめながらの通勤。都会に比べ、この町は素晴らしいところがあり、情緒の安定にもつながります。何となくロクロと共通した心の動きを感じているんです。また、私はテニスや自然ウォッチングも楽しんでいきます。特に暇を見つけては、町内の林道をバイクで走ったりしながら、野山の草花などに接しています。

生涯の中での学習——いろんな取り組み方があると思いますが、とにかく自分自身が楽しむ心、そして熱い人々とこのふれあいを求める心が大切だと考えます。

ロクロから広がる世界——年をとっても、これだけは私の生涯の友だちとして歩んでゆきたいと思っています。エンジョイ人生にアタックです。



ロボットというと、例えば鉄腕アトムや鉄人28号のように、人間の姿をした精密機械を思い浮かべがちです。七十年ほど前、チェコで、人造人間を意味する言葉として用いられたのが最初だといえますから、やむを得ないのかもかもしれません。

しかし、現実のロボットは、主に人間の身体でいえば腕の機能を独立させたものです。溶接作業をはじめ部品の組み立て、ネジ締め、プレス、メッキ、塗装など、人間の腕(手指)の代わりをしています。といえます。

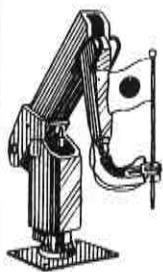
ロボットの活躍分野は大部分が製造業です。日本では現在、自動車から食料品にいたるまで幅広い業種で、十一万六千台のロボットが働いています。これは世界(共産圏を除く)の産業用ロボットの約七割を占めており、文字どおりロボット先進国です。二位のアメリカが二万五千台、三位の西ドイツが一万二千台

ロボット王国・日本

ですから、その差は歴然。ぜ、ロボットが日本でこんなに増えたのか。技術的な土壌としては、コンピュータなどの電子技術と機械とが結び付いたメカトロニクス産業の発展があります。NC(数値制御)工作機械がそうです。一方、労働環境から見れば、苛酷な仕事からの人間の解放、生産性の向上、ベテラン技能労働力の不足などがあります。

通 産業省は昭和六十五年度をメドに油底で石油開発の仕事をしたり、燃える炎のなかで働いたりする極限作業ロボットの開発を進めています。

昨年一年間に日本で、「誕生」したロボットは四万二千台。このうち約八千台が輸出されました。海外からの受注は毎年、生産台数のほぼ二割相当ですが、貿易摩擦の煙も見えない、とのことです。



★年金を受けている方へ★

「届出先が
変更されました」

老齢年金・通算老齢年金老
齢基礎年金を受けている方か
ら提出していたく各種届出
の提出先が、下の表のよう
に変更されましたのでお知
らせます。

詳しくは、役場年金係（☎
八五二二一一番）へおたず
ねください。



●市町村の国民年金係へ提出する書類

届出を必要とするとき	届書の名称	提出期限
国民年金の2つ以上の年金を受ける権利ができたとき	受給選択申請書	すみやかに
年金を受けている方が死亡したとき	受給権者死亡届	14日以内
死亡した方の未払の年金を受けようとするとき	未支給年金支給請求書	死亡届と同時に提出

●住所地の社会保険事務所へ提出する書類

届出を必要とするとき	届書の名称	提出期限
氏名を変えたとき	受給権者氏名変更届	14日以内
住所・年金の受取先を変えたとき	受給権者住所・支払機関変更届	14日以内
支払通知書が届かなかつたり、なくしたとき	支払通知書亡失(来着)届	そのつど
年金証書をなくしたり、やぶいたりしたとき	年金証書再交付申請書	そのつど

教育委員に てつや 橋本鐵哉さん

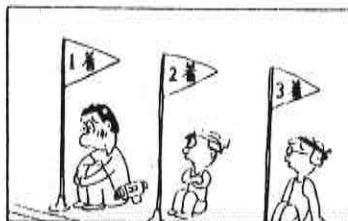
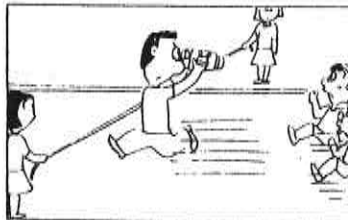
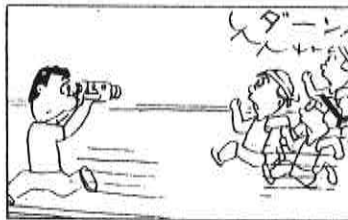
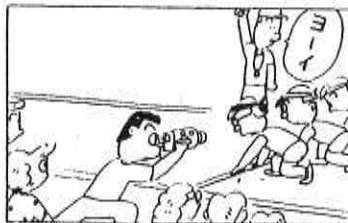
教育委員の太田光則さんの退任に伴い、新しく橋本鐵哉さん（金屋郷）が10月1日付で就任されました。

これにより、本町教育委員会の構成は次のとおりです。（敬称略）

委員長	太田	芳秋
委員長職務代理者	野沢	義典
委員	今田	信也
委員	橋本	鐵哉
教育長	田崎	恒夫

さわやか君

西村 宗



あなたのクルマは
狙われている！

●全国防犯運動

10月11日～20日

▼カギのかけつ放しは禁物
▼不審者を見かけたら
最寄りの警察へ



読書の秋

▶寄贈図書のお知らせ◀

郷土波佐見出身で、児童文学作家の福田清人先生から、「長興善郎(評伝・人と作品)―岩淵兵七郎著―が町公民館図書室に寄贈されました。

長興善郎(1888～1961)は、小説家で「白樺」の同人で、戯曲、「不二」を武者小路実篤や志賀直哉らと発刊、代表作「青銅の基督(キリスト)」などで有名です。

善郎の父は明治新政府の初代衛生局長・長興専齋であり、長興家は代々大村藩の名医で、波佐見や福田家とも深い関係があります。

ここにご紹介いたし、厚くお礼申し上げます。

新しい家族 No.15 夫婦で子育て

東京都立大学教授・心理学

訃 摩 武 俊

中学生にな
るころから、
子供は自分の
部屋を欲しが
ります。昭和
六十二年八月
に実施された
NHKの世論
調査によると、

子供の個室

中学生の四二%、高校生の
五七%は自分の部屋をもっ
ています。住居にゆとりが
できたのでしよう。

しかし、なかには父親の
書斎、母親の居室もないの
に、二人の子供がそれぞれ
個室をもっている家庭もあ
ります。なかにはその個室

ホテルのシングルルームの集
合ではありません。家族が集
まって食事をしたり、談笑し
たり、テレビを見たりする場
所がなくてはなりません。二
台以上のテレビがあっても子
供の部屋に置くべきではあり
ません。普通の家庭では、電
話は居間にあれば十分でしょう。

ちますし、ひとりの時間、ひ
とりの空間をもつことによっ
て自分の心を見つめるよう
にもなるからです。
子供の個室は、そこを勉強、
読書、就寝のために使用する
ということを初めから親と子
の間でしっかりと約束してお
くべきだと思います。家庭は

思春期以降、子供はひとり
になりたいと思うときがあり
ます。そのとき空間的に隔離
された場所が必要ですが、子
供をいつも個室の中に追い込
んではなりません。家族とと
もにいる時間を楽しいと思っ
ようになる雰囲気は家庭には
必要です。

個室を与えたら生活に自立
性をもたせなくてはなりません。
掃除は自分でやらせませ
よう。洗濯物も自分で持って
きたら洗うというようにしま
しよう。その代わり、そこは
子供の部屋ですから親も入る
ときは声をかけるとか、ノッ
クをするようにしてください。
子供の留守の間に入って掃除
をするのも、まして引き出
しの中を点検することも慎ん
でください。子供は
このようなことを嫌
い、そのことが分か
ると親を信じなくな
ります。



か、少し離れたところにア
パートを借りるといふこと
は余程、慎重にしてください
い。親の目が届かないので
非行仲間の集場所になる
ことがあります。住宅の事
情で個室が与えられないと
きは部屋の隅、廊下の隅
をカーテンで囲むだけでも
十分です。視覚的に遮られ
ただけでも人は落ち着いた
気分になれるのです。

楽しい読書の秋の一日 「親子読書のつどい」

9月24日(土)、町公民館で教育委員会と県立図書館との共催により「親子読書のつどい」が開かれました。

子供の活字離れが指摘されている中で、子供に読書の楽しさ・本のおもしろさを理解させるとともに、お父さん・お母さんに読書習慣の大切さを再認識してもらうために行われたものです。

田頭読書グループの太田悦子さんによる「ぼんぼん山の月」などの読み聞かせからはじまり、同グループの阿比留幸子さんにより「泣いた赤鬼」の紙芝居が披露されました。

後半は、県立図書館員による「花さき山」のパネルシアターやスライドを使った読み聞かせ・フランドルといった多彩な読書活動の方法が披露されました。

ただ本を与えて読ませるのでなく、子供を本好きにさせる読書活動のあり方については、参加したお父さん・お母さんともうなづくことしきりでした。

親子そろって楽しい読書の秋の一日をすごしました。



11月12日(土)は
のびのび少年デー
(ノーカバンデー)
▶この日は、各小学校で秋まつり(収穫祭)が開かれます。



健康生活七つ道具

東彼医師会 山道 博良

(波佐県町折敷瀬郷)



体温計

身体の調子の悪いときには、すぐ計ってみましょう。
ご婦人方は、早朝体温を計って性生活の参考としましょう。

体重計

(身長100×0.9)＝標準体重です。
標準体重の一割前後の範囲の体重を保ちましょう。

食事の参考書

食べ物のガイドブックを備

私たちの願いは、何といつても健康ですね。
でも、ちよつとした油断でいろいろな病気やけがに見舞われることがあります。
こんな時、お世話になるのが、お医者さん。

このコーナーでは、東彼医師会の皆さんから、病気やけがに関する心がけや応急措置などについて、ご意見を寄せいただき、みなさんと一緒に健康について考えてみたいと思います。

食べ物の一単位はどの位かを勉強しましょう。
お奨めするガイドブック
○食品八十キロカロリー・ガイドブック
○毎日の食事のカロリー・糖分・塩分ガイドブック(女子栄養大学出版社)

大鏡

自分の顔色・口・のど・姿勢を見ながら、体操・シェイプアップ。

家庭医

健康生活のアドバイザーとして、気やすく相談できる家庭医を持つこと。

血圧はストレス・仕事・運動などの影響を受けて上下します。家庭医と相談して一家に一台。

個人の保険

高齢化社会・高度技術による医療・検査器械・医薬品の開発のため、今後ますます国民医療費が増高します。社会保険制度の財政が持ち堪えられずしょうか。
転ばぬ先の杖、個人の保険に入っておくことが安心でしょう。

こんにちは 栄養士です

野菜のお話

緑黄色野菜のこんな豊富な成人病予防効果

△鉄分
現在直接発ガンを抑える働きは、ないと言われますが、ガンに対する抵抗力を強化するには、必要な成分です。



○カロチン
小腸で発ガンを抑える働きをするビタミンAに変わります。カロチンは油に溶けると、体への吸収がよくなるので、油を使った料理とつけ合わせて、食べるとよいですね。

○食物センイ
水にとけませんが、大腸ガンを予防するといわれます。

○ビタミンC
ビタミンCは自ら発ガンを抑える働きをもつといわれますが、それだけでなく、同じく発ガン抑制作用のあるビタミンAを、長もちさせるといわれます。

いろいろな機会に食事診断を行ってみると緑黄色野菜のとり方が少ない人が目につきます。一日三〇〇グラムの野菜が、必要ですがそのうち一〇〇グラムは緑黄色野菜でとりましょう。

パソコン研究会 再募集!

前号で紹介したパソコン研究会です。機種は問わないことにします。いっしょにパソコン言語(主にBASIC)の勉強をやりましょう。初心者大歓迎!

連絡先

0956(85)5125 武村澄樹

夜間19時~11時迄



ひろば

の方は役場
お知らせください。

「波佐見文化」 原稿締切りせまる

波佐見町文化協会では、「波佐見文化・第二号」を発刊するため原稿を募集しています。

締切りは10月31日までとなっています。

随筆、民話、クラブ紹介などなんでも結構です。どしどしお寄せください。
▶送付先=町公民館内・町文化協会事務局まで。

加申込み12月6日まで

第41回町成人式 一月三日

会場 勤労者体育センター

第四十一回町成人式を来
年一月三日、勤労者体育セ
ンターで開催します。

今回の対象者は、四十三
年四月二日から四十四年四
月一日までに生まれた人で
す。

町内に住所がある人には
十一月に通知しますが、就
職、大学生などで町外に住
所がある人には通知はしま
せん。



丸

あなたも

緑のオーナーに

武雄営林署では、緑のオー
ナーを募集しています。この
制度は、一口五〇万円を出資
して、育成途上のスギ・ヒノ
キの森林共有者となり、約二
〇年後に販売したときに、収
益金の配分を受けるもので、
伊万里市馬洗川と佐世保市里
美町の七カ所の優良林が対象
です。

皆さまのご参加を、お待ち
しています。
申込期限 十一月十五日

くわしくは、武雄営林署ま
で
◆電話〇五五―三―三三六◆

場 所	樹種	伐採時期	面積	本数	募集口
佐世保市里美町 里美西ノ岳国有林	スギ	昭和82年	ha 27,684	本 5,674	9口
伊万里市山代町久原 馬洗川国有林	ヒノキ	昭和81年	ha 42,942	本 7,230	17口

16ミリ映写機 操作技術講習会

地域・職場・グループの学
習効果をはかる16ミリ映写
機操作技術指導者養成講習会
を次の要領で開催します。

今後映写会などの計画があ
る団体は、是非受講してくだ
さい。

- 主催 波佐見町公民館
- 期日 十月二十四日(月)
- 昼間の部 午後一時三〇分
～四時三〇分
- 夜間の部 午後七時～十時
- 会場 波佐見町公民館
- 対象 町内の一般の方
- 定員 五〇名

- 申込締切 十月三十一日(金)町公民館まで。
- 内容
・映写機の原理と構造
・実習 その他
本講習会修了者には、認定証が交付されます。
(筆記用具をご持参下さい)



今求められている
心の豊かさ

●メリハリの
ある生活を●



お知らせ

掲載ご希望
企画係まで



職業訓練学生

▼川内職業訓練
短期大学校

- ▼募集定員
 - 機械システム系 (五〇名)
 - 電子情報システム系 (四〇名)
 - 建設システム系 (一〇名)
- ▼応募資格
 - 高卒者 (六十四

地域活性化

懸賞論文コンクール

産業基盤整備基金では、「アイデアで活かそう—わがまち・わがふる里」をテーマに、懸賞論文コンクールを行います。

このコンクールは、全国の特定期域二百十六市町村を対象に、既存の産業、伝統工芸、風土、歴史、資源などの特性を考慮した新しい「産業おこし」「まちづくり」について独創的なアイデアの未発表論文を募集するもの。

▼募集期間 十一月一日から三十日まで

▼原稿枚数 四百字詰原稿

用紙二十枚以内 (同一二枚の要旨を添付)

▼応募先 ①一〇〇 東京都千代田区大手町一—九

産業基盤整備基金「論文募集係」

▼賞 最優秀 一点 三〇万円、優秀 二点各二〇万円、入選 若干

▼入選発表 六十四年一月下旬

▼問い合わせ 産業基盤整備基金 (☎〇三—二四—六二八三番)

年三月卒業見込者)

▼願書受付 一月九日から二月三日必着

▼試験日 六十四年二月十日

▼試験地 川内市・福岡市・宮崎市・熊本市

▼試験科目 数学Ⅰ・代数・幾何・基礎分析・英語Ⅰ・Ⅱ

詳しくは、同校学生課 (☎〇九六—二二—二二二番)へ

看護婦

▼国立川棚病院 ▲

国立療養所川棚病院では、次の条件で看護婦を募集します。

▼給与 十六万円から十八万円、被服貸与、四週六休制、保育所あり

詳しくは、国立川棚病院 (☎八二—三二—二二番) まで

自衛隊 (生徒) 募集

資格 中卒 (見込) で十五歳以上十七歳未満の男子

受付 十一月一日 (火) から六十四年一月七日 (土)

試験 (二試) 六十四年一月八日 (日)

試験場 大村駐屯地

◎申込・問い合わせ先 自衛隊大村募集事務所 (☎〇九五七—五二—六二二番)

野々川浮立が出演

「第4回長崎県民俗芸能大会」

県内に伝承されている郷土の民俗芸能を広く一般に公開し、民俗芸能に対する理解と認識を深め、伝承活動の推進と活性化を図ろうと「第4回長崎県民俗芸能大会」が次により開催されます。今年、本町の野々川浮立をはじめ、大村の寿古踊、生月勇魚捕唄など県下7市町の競演です。

多数ご観覧ください。

- ▶期 日 11月20日(日) 午後1時開演
- ▶場 所 諫早文化会館 (入場無料)

「陶器と温泉の町」

PR絵はがき発行

波佐見郵便局

波佐見郵便局では、このほど「陶器と温泉の町波佐見」絵はがきを発行しました。

三枚一組を一セットとして三万セットを発行。一枚目は陶碑と温泉センター、二枚目は陶器まつり、三枚目は陶芸の館(ミニ登り窯)と中尾の里の計五点を組み入れ、それぞれ由来や特徴などが紹介されています。

四百年の伝統を誇る全国屈指の焼きもの町と诗情豊かな温泉の町「はさみ」を、郵便絵はがきを通じて、全国に広く知ってもらおうと作られたものです。どしどしご利用く



▼販売価格 一セット (三枚一組) 一八〇円

▼販売所 町内郵便局、簡易郵便局、切手類販売所

詳しくは、波佐見郵便局 便係 (☎八五—二〇四二番) へおたずねください。

ご来場ください

◎県ふるさと 農業まつり◎

本県農林業の生産の現状や農産物について、県民に深く理解してもらおうと、今年も「県ふるさと農業まつり」が次により開催されます。

▶期日～11月19日(土)から20日(日)の2日間
▶場所～長崎市立商業高校跡地(長崎市油木町)

▶行事名～・特産物コーナー○農業ものしり館○シルク展○米麦、畜産、林業、園芸コーナー○加工品展示販売など



長崎県美術展覧会 本町で開催!!

○とき

11月24日(木)

～27日(日)

AM9:00～PM8:00

○ところ

体育センター

この展覧会は、県内の美術代表作家の作品展覧会で、はじめて本町で開催されるものです。

町民のみなさん多数御観覧ください。

善意の窓

○香典返しにかえて

岳辺田郷 丸田喜美江様

御主人故丸田豊美様

村木郷 田嶋 タネ様

御母堂故田嶋タヨ様

金屋郷 貝原八重子様

御母堂故貝原タセ様

湯無田郷 木場 友一様

御母堂故木場アキ様

皿山郷 岳本 嘉弘様

御尊父故岳本豊光様

村木郷 山田 武利様

御令弟故山田春美様

宿郷 中尾 正枝様

御主人故中尾正幸様

折敷瀬郷 山下 恒博様

御尊父故山下常一様

○お見舞返しにかえて

金屋郷 松尾 栄作様

○金一封

宿郷 中島 イト様

小樽郷 馬場 政夫様

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

それぞれに寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町社会福祉協議会

お誕生おめでとう

子の名 父の名 住所

大石 結佳 庄司 中尾郷

山田 大地 康博 湯無田郷

今里 浩輔 裕次 井石郷

馬場 理華 順一郎 井石郷

中村 孝輔 一秋 井石郷

佐々口 真鈴 正紀 折敷瀬郷

川尻 衣美 和則 宿郷

山下 善文 弘己 村木郷

執行 由美 茂 稗木郷

村山 由美 茂 稗木郷

ご結婚おめでとう

花光 薫 埼玉県

福田はるみ 折敷瀬郷

深堀 順一 東京都

古川真奈美 宿郷

溝上 浩幸 宿郷

北川 恵美 川棚町

千田 修 佐世保市

山口真利子 村木郷

おくりあげます

川島 マシ 小樽郷

川口 輝次 野々川郷

正木 幸恵 湯無田郷

林 輝雄 宿郷

田島 カヲ 宿郷

中尾 クヨ 稗木郷

石本 ナツ 志折郷

川上カチノ 志折郷

こちら 編集室

素晴らしいフィナーレの中で幕を閉じたソウルオリムピック。国の期待を一心に背負い、全力でプレーする選手たち。そして、熱狂的な応援ぶり。さまざまなドラマと感激のシーンが生まれ、私たちに熱い感動を与えた。とりわけ、韓国の人々の情熱はすごい。国の勢いをまざまざと見せつけられた感じがする。

▼ところで、最近町内の小学生が役場を訪れる回教が多くなった。町の緑、水、河川など自然環境についての質問が次々と飛び出す。「町を知ろう」という子どもたちの純粋な目。町づくりの源を強く感じた。



来月の納金

- 国民年金保険料
- 国民健康保険料
- 水道使用料

寄付お礼

児童文化基金に多額の寄付をいただきました。心から厚くお礼申し上げます。

○湯無田郷 林 一郎 様 (香典返しにかえて)

目標額 2,000万円
達成額 949万4千円